

# 「学びつづけて人生を豊かに」

# 文化 なかの



うたごえとともに開講

中野市公民館報

2012 **6**  
No.87  
(通巻 No.619)

発行 中野市中央公民館  
編集 文化なかの編集委員会  
〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

## 中野市シニア大学開講

本年度も、シニアの皆さんの生きがいと地域への社会参加を進める目的で、中野市シニア大学が開講しました。

開講式に続き、ローズフェスタ合唱団の皆さんによる「中野発ローズフェスタ合唱団バラまつりに向けて」と題しての、野ばらなどの合唱発表がありました。ローズフェスタ合唱団は市民の有志で結成され、東京学芸大学准教授の小林大作先生の指導を受け、現在は50名余りが在籍し、ばらまつりのPR活動などを行っています。

シニアの皆さんは、来年2月の終了式まで講演を聞いたり、5講座に分れてのクラブ活動などにより、生きがいづくりと仲間づくり、学習成果の地域還元などを進めていきます。

今月号の特集

平成24年度

成人式

## あおぞら

ラジオから懐かしい歌が聴こえてきた。ちよつと前の様な気がしたが落ち着いて考えるとかなり昔の歌だった。戦争が終つて僕らは生まれた。

戦争を知らずに僕は育つた。ジローズの『戦争を知らない子供たち』である。あの頃が蘇ってきた。私は学生運動が下火になり始めた頃に田舎の中学校から今はなき中野実高に通っていた。ギター、フォークソング、パンタロン、厚底の靴、喫茶店、ボーリング場。勉強もしないで遊び惚けてた3年間で走馬灯の様に歌と共に流れて行った。あれから40年？5年後には3度目の成人式が訪れようとしている。未だに大人気ない所もある自分を振り返ってみた。しかし私は明らかに大人、いい歳だし。いやいや自分の行動に責任がある、誰から見られても何処から見られても恥ずかしくない生き方をしていくつもりだ。たまには子どもの自分が顔を出すがそれは愛嬌って事でお許しを。責任の取れる範囲でやつてます。よろしくお願ひします。(小)

# たくさんの仲間と成人の喜びと決意を共感

## 平成二十四年度 成人式

### それぞれの決意・仲間との絆を大切に

中野市成人式が5月4日（みどりの日）、『20歳だよ!!成人式に行くしなうい?』をテーマに中野市民会館ホールで開催されました。

このテーマには、成人式実行委員の『多くの仲間と共に成人式を迎え、成人となる喜びと決意を共感したい』という想いが込められています。

今年度の対象者は、平成3年4月2日から平成4年4月1日まで生まれた489名（男224名・女265名）で、その内、385名（男183名・女202名）が式典に出席しました。

当日は、あいにくの小雨まじりの天気となりましたが、会場内外では久しぶりの再会を喜び合う笑顔と、華やかな装いに身を包んだ新成人の新鮮な姿の中に、それぞれの決意と希望に満ちた表情があふれていました。

第一部の式典、第二部の記念行事は、新成人で組織する成人式実行委員会の司会進行により進められ、手づくりの心温まる式典となりました。



再会を喜ぶ新成人の皆さん



地区代表あいさつの皆さん



力強く決意を述べた代表者あいさつ

式典は、成人を祝うビデオの上映から始まりました。成人者を育んだふるさと中野市の風景や、5年前の中学生の時に撮影された思い出深いクラスマッチや卒業式などの映像に大きな歓声があがりました。そしてお世話になった

恩師からの心温まるお祝いのメッセージは、成人を迎えた今日を見つめ直す機会となりました。市、教育委員会関係、そして地域を支えていただいている多くの来賓のみなさんにご臨席をいただく中、新成人の皆さんへお祝いと激励の言葉が贈られました。また4名の新成人代表者のあいさつでは、家族や友人、お世話になった方々への感謝の言葉や、東日本大震災で被災した宮城県亘理町のボランティア活動で実感した絆や新成人としての抱負や決意がそれぞれ述べられました。

### 遠く離れても 心はひとつ

第二部の記念行事終了後、地区別に別れての記念撮影は、小雨のため市民会館2階で行ないました。平岡地区から車椅子で参加された新成人の方を、仲間の皆さんが力を合わせて車椅子を支え階段を登る姿に、小学生の頃から共に育んできた友情と絆を感じる事ができました。たくましく、しなやかな心をもった新成人の輝かしい未来にエールを送ります。



車椅子を支えた仲間と恩師に囲まれて

企画・運営を担当

成人式実行委員会

正副委員長の声

成人式実行委員会は、各地区から推薦・自薦の18人の新成人で結成されています。実行委員は、中野市公民館と協力し、一生の思い出に残る式になるように企画運営に努めました。

実行委員会は、リハーサルまで含め

て10回開催されましたが、企画運営に關わる中で、実行委員の心の中に一つの思いが込み上げてきました。それは、「多くの仲間と共に成人式を迎え、成人となる喜びと決意を共感したい」ということです。仕事や勉強の關係でふるさとを離れている仲間も、成人式をこれから大人として歩んでいく新たな自分たちのスタートとし、素晴らしいステージにしたいという気持ちです。最愛のふるさと中野市で成人式を迎える喜びと、これまでお世話になったみなさんへの感謝の気持ちを込めながら、アイデアを出し合い苦労を重ねながら進めてきました。当日は、笑顔あふれるチームワークで、責任ある役割を果たしました。



実行委員の皆さん

実行委員名簿

- 竹把 悠
- 池田 結美
- 岩本 翔月
- 山本みどり
- 高田 聡美
- 萬年 雄己
- 今井 慶斗
- 小林 真輝
- 渡辺 佳織
- 月岡 智
- 長張 加奈
- 竹前 聖人
- 高橋 美咲
- 小林 あて
- 栗原 郁枝
- 丸山 直純
- 成合 孝文
- 松野 健太

(敬称略)

るさとを離れている仲間も、成人式をこれから大人として歩んでいく新たな自分たちのスタートとし、素晴らしいステージにしたいという気持ちです。最愛のふるさと中野市で成人式を迎える喜びと、これまでお世話になったみなさんへの感謝の気持ちを込めながら、アイデアを出し合い苦労を重ねながら進めてきました。当日は、笑顔あふれるチームワークで、責任ある役割を果たしました。



インタビューも笑顔がいっぱい



抽選会を担当しました

成人式実行委員長 小林 真輝  
成人式を終えた今、本当に達成感があり、実行委員をやって本当に良かったと思います。実行委員みなで、どうすれば楽しんでもらえるか意見を出し合いながら進めてきましたが、特にトラブルもなく当日を迎えることができました。当日は、懐かしい友達にも会えて、成人式も無事成功して本当に楽しかったです。最後に成人式に協力してくださった方々、そして参加してくださった方々本当にありがとうございました。



受付で新成人を迎えました

成人式副実行委員長 丸山 直純  
私は実行委員会になってみて、最初は不安だらけでしたが、他の実行委員会の人達と話し合いながら成人式を作り上げていくことはとてもやりがいがありました。成人式当日は、順調に式が進められてホッとしました!! いい成人式で本当によかったです。皆さんありがとうございました。

# こんにちは分館

岩井分館は、中野市の一番北に位置する総戸数91戸の分館です。平成26年度末に新幹線の駅が川向うにできることから、岩井は中野市で一番東京に近くなり、いろいろな面で便利になる事を皆で期待しています。

## 岩井分館

当分館は、分館長・主事の4人で活動しています。一年間の主な行事は、春はそば打ち名人による「そば打ち教室」で、自分で打った蕎麦に舌鼓を打ち、夏は区内の日里御幸建神社で行なわれ

る納涼祭り「盆踊り・カラオケ」で、自慢の踊りや喉を披露し合います。倭分館協議会と育成会とで毎年行なっている「倭大海水浴」に、岩井から子ども達や親御さん達22名が参加して楽しみました。帰りのバスの中は、快い疲れから全員がぐっすり寝てしまいました。秋や冬には、おはなしサロンや人權教育懇談会などを行って交流を深めています。

昨今は、以前からあるサークルへの参加者が少なくなったり、活動を止めたり休止することが多くなってきましたが、若い人達にも「地域の絆」の大切なことを感じてもらいながら参加を呼び掛け、少しでも多くの人達が参加しやすくなるようなことを考えてい



楽しかった海水浴

きたいと思っています。

(岩井分館長 小林 徳昌)

## ふるさとの歴史

岩井鳴沢山の山麓字月岡は、西日が良くあたり、人が住むにはもってこいの地である。しかも周囲は断崖になっており、敵に襲われる心配が少ない。現在建設中の北陸新幹線は、ここで顔を出し飯山へと向かうことになる。

かつて、月岡の西方には山麓に沿って千曲川が湾曲しながら流れていたのだ、まさにここ月岡は自然の要害地だったのである。弥生式土器や五輪塔が出土したのもうなずける。

## 岩井氏の居館跡と山城

この月岡に居を構えていたのが岩井氏である。その岩井氏が、鳴沢山の山頂に山城を持っていた。近郊のなかでも旧状をとどめている見事なものだといわれている。上幅9mほどの堀をも

杉氏に従ってこの地を去ってからは破壊されたり修築された形跡はなく、旧状を色濃く残す山城なので、今後とも大事に保存・維持したい城跡だといわれている。

つ三つの曲輪、これを守るかのように横堀や幅広い腰曲輪等が残っているからである。

この山城は狼煙台程度の小さな施設ではなく、岩井氏が築き修築を重ねてきたものだった。そして、岩井氏が上

とところで、岩井氏の中でも異才の人は、岩井備中守信能である。上杉氏の信頼が厚く飯山城代だったこともある。信濃出の上杉氏家臣の中では、禄高も高く上杉氏の旧臣の如く処遇されている。ちなみに上杉氏と親戚筋の高梨氏は一時去就にぶれがあつたせいかわ井氏より下に位置している。

(田中 毅)

## ふるさとの祭り

### 若宮の八幡宮ご祭礼



獅子と面コの掛け合い

4月21日・22日に盛大に開催されました。21日の夜宮は、神事が行なわれ八幡宮で、面コが出て来る珍しい獅子舞が舞われました。獅子と面コの掛け合いや、子どもの幸せと健やかな成長を願った心暖まる春の祭礼でした。



子どもの健康を願って

# 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名等	日 時	場 所	講 師	備 考
中央公民館	ふるさとのホタルを楽しむ会 ＜内容＞ホタルの生態を観察し、環境について考えていただく機会です	6月26日(火)・27日(水)・28日(木) 午後7時50分集合	真引川 周辺の予定 ※集合場所 晋平記念館 駐車場	中野ホタルの会	＜受講料＞無料 ＜申込み＞不要 ＜持ち物＞懐中電灯(赤色セロファンは用意します)又は赤色灯、雨具
	国際交流の集い 実行委員募集	第1回実行委員会 6月18日(月)午後6時30分～ *実行委員を希望する方はお集まりください。	中央公民館 講堂		＜内容＞今年も「国際交流の集い」を開催します。ぜひ、実行委員として、企画等を出し合って参加してみませんか。
<b>公民館ギャラリー 墨雲会・小筆書道の会 書道作品展(6月30日まで)</b>					
北部公民館	子育ていきいきサロン	6月20日・7月4日・18日 8月1日・22日・9月5日 19日・10月3日・17日 (全9回水曜日) 午前10時～正午	北部公民館	テーマごとの講師が担当	＜定員＞20名 ＜対象＞どなたでも ＜受講料＞無料(調理実習は実費) ＜その他＞講座終了後昼食もおとりいただけます。
	あなたのホームページを作ってみませんか	6月14日・28日・7月12日 26日・8月9日・8月23日 9月13日・27日・10月11日 11月8日・22日・12月13日 12月20日(全13回木曜日) 午後7時～9時	北部公民館 会議室ほか	柴垣 顕郎 さん 山田 陽樹 さん たかやしろ パソコンサークルのみなさん	＜定員＞20名 ＜対象＞自分のパソコンを持参できる方 ＜受講料＞1,000円 (個人ドメイン・サーバー借料) ・参考図書は別途個人負担
豊田公民館	高齢者学級 (健康でいつまでも) 音楽で脳がイキイキ!	7月4日、18日、8月1日 毎回水曜日 午後1時30分～3時	豊田公民館	山崎みや子先生	＜定員＞30名程度 ＜受講料＞無料 ＜内容＞歌ったり、音楽にあわせてからだを動かし、脳を活性化します。
	ハワイアンフラ	7月24日、31日、8月7日、21日、28日 毎回火曜日 午後2時～3時30分	豊田公民館	碓井 美子 先生と ハーウ・ナー・レイ・ オ・ナー・ブアナニ・ ヨシコフラスタジオ のみなさん	＜定員＞25名程度 ＜受講料＞無料 ＜持ち物＞飲み物、タオル
	徒然草を楽しむ	7月19日(木) 午後1時30分～3時30分	豊田公民館	近代文学研究者 堀井 正子 先生	＜定員＞50名 ＜受講料＞無料 ＜持ち物＞筆記用具

## なかの21市民講座 運営委員募集

なかの21市民講座は、「これからをいかに生きるべきか」を市民の皆さんと共に考える講座です。テーマの設定・講師の選任等について検討いただけるスタッフを募集します。

## 作品募集 市民作品展

個人・グループで制作された作品を募集しております。奮ってご応募ください。

展示期間 7月14日(土)～16日(月)

午前9時～午後6時 ※16日は午後5時まで

展示部門 絵画・書・写真 他各種作品 1人3点まで

備 考 展示は作者者各自で行っていただきます。

＜搬入・展示＞7月13日(金) 午後3時～

＜搬 出＞7月16日(月) 午後5時～

申 込 み 6月18日(月)から中央公民館へ

## 参加者募集 市民登山教室

登山を通じ山や自然環境について考えてみませんか。

日 時 8月4日(土)～5日(日)

目的地 燕岳 (2,763m)

定 員 35名

参加費 20,000円

申込み・問合せ

6月11日(月)から

中央公民館へ





くまちゃんとかーネーション／東吉田 (Baby)



やまぶき／東山(うさぎ)



あじさい寺／赤岩 (小林幸成)

花 はな 郷 さと  
Flower Home



ハヤブサ／古牧 (倉田昭平)



待ちこがれた春／上今井(花咲か婆ちゃん)



丘虎の尾／一本木 (月岡尚雄)

### 花と季節の写真募集

宛先

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館

TEL 22-2691  
Eメール c.kominkan@city.nakanano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります。  
四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。  
氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。



柳沢遺跡等対策委員会の幹事による諸事業の協議を受けて、遺跡調査報告書を開催するなどのほか、毎年、出土した10月に記念事業を実施し、地域文化の向上に努めていく」として、その活動が期待されています。

### 輝いています

平成19年10月に東日本で初めて複数の銅戈・銅鐸が埋納された状態で出土し、柳沢遺跡が全国に紹介されました。柳沢区に柳沢遺跡等対策委員会(小林治己委員長ほか16名)が設置され、弥生時代のロマンを追い求めています。  
委員会は「長野県埋蔵文化センターからの柳沢遺跡調査報告書を受け、遺跡調査報告書を開催するなどのほか、毎年、出土した10月に記念事業を実施し、地域文化の向上に努めていく」として、その活動が期待されています。